

## 国際交流基金日本語国際センターによる日本語初級の教え方講座 募集要項

国際交流基金日本語国際センター（埼玉県さいたま市）では、日本語教室などで成人学習者のための日本語教育に携わっている教師の方を対象に、4日間の集中講座を行います。対象者は、埼玉県、東京都、神奈川県、千葉県、群馬県、栃木県、茨城県で教えている方です。

### 1. 日程

2018年9月28日(金)～10月1日(月)（全4日間）

授業は9時30分～16時30分に行われます。

参加者は、原則として、日本語国際センターの宿舎に泊まって受講していただきます。

9月27日（木）に入館し、10月1日（月）に退館をお願いします。

### 2. 実施場所・宿舎

国際交流基金日本語国際センター

〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和 5-6-36

（最寄駅：JR京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩8分）

### 3. 応募資格

次の（1）～（4）の条件すべてに当てはまる方を対象とします。

(1) 埼玉県、東京都、神奈川県、千葉県、群馬県、栃木県、茨城県の地方公共団体、国際交流協会、地域の日本語教室などで、成人を対象に日本語を教えている方

(2) 平成30年7月1日時点で、日本語教授経験が2年以上ある方

(3) コースのデザインや新人ボランティア教師に対する教授法指導を担当するなど、リーダー的な役割を担っている方

(4) 国籍は問いませんが、日本語の講義の理解や日本語でのグループ活動への参加に支障がない程度の日本語能力を有している方

### 4. 募集人数

30名。応募数が10名に達しない場合は実施しないことがあります。

また、応募数が定員を超えた場合には、所属機関の所在地等のバランスを考慮して、選考を行います。

### 5. 講座の内容

この講座では、実際の場面で日本語が使えるようになることを目標とした教え方について学びます。レベルは、入門～初級を扱います。最終的には、参加者が、それぞれの教室で使えるコミュニケーション重視のレッスンプランを立てられるようになることを目標とします。

具体的には、国際交流基金の日本語教育スタンダードを参考にしながら、以下のよう  
な流れで行います。

- ・学習目標を立てる
- ・授業の組み立てや流れを考える
- ・流れの中の各段階における活動を考える

また、それぞれの日本語教室の状況や課題を共有して参加者のネットワーク作りも目  
指します。

教材の一例として、『まるごと 日本のことばと文化 入門 (A1)』および『まるごと  
日本のことばと文化 初級1 (A2)』を使用します。この教材については、講座実施の  
際に貸与しますが、希望者は日本語国際センターで購入が可能です。

## 6. 費用

- (1) 受講料は 12,000 円 (税込み) です。日本語国際センター指定の銀行口座に期日ま  
でにお支払いください。
- (2) 日本語国際センターまでの往復交通費や食費は参加者をご負担ください。

## 7. 申し込み方法

所定の申込書に記入し、2018年7月11日(水)17時(必着)までに、郵送またはメ  
ール添付でお送りください。

### 郵送時の送付先：

〒330-0074

埼玉県さいたま市浦和区北浦和 5-6-36

国際交流基金 日本語国際センター 教師研修チーム

日本語初級の教え方講座 担当者：宮坂さや香

メールアドレス：urawa@jpf.go.jp

## 8. 結果通知

選考の結果は、2018年8月2日(木)までに応募者全員に通知します。

## 9. 問い合わせ先

国際交流基金 日本語国際センター 教師研修チーム

(日本語初級の教え方講座 担当者：宮坂さや香)

Tel:048-834-1181 Fax:048-834-1170

Email:urawa@jpf.go.jp

## 10. 個人情報の取り扱い

(1) 国際交流基金は、2005年（平成17年）4月1日に施行された「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第59号）を遵守し、個人情報を取り扱う際には、適正な収集・利用・管理を行います。国際交流基金の個人情報保護への取り組みについては、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.jpf.go.jp/j/privacy/>

(2) 提出された申込書及び関連書類は一切返却いたしません。

(3) 申込書に記入された連絡先に、他の国際交流基金の事業についてご案内をお送りすることがあります。

(4) 採用された場合、申込書及び関連書類に書かれた内容は、講座の中で共有するほか、事業報告、事業実績、ホームページ等に公表することがあります。

また統計資料を作成し国際交流基金の年報、事業実績、ホームページ等に掲載するために利用します。

(5) 事業評価及び学術研究の統計資料作成のため、参加者及び所属機関の情報を利用することがあります。

(6) 本講座に応募された方は、上記目的での個人情報の利用に同意したものとみなします。